臺灣新民報（夕刊）
昭和十年十月十八日
（第二種郵便物認可）
臺北市表町二丁目一番地
臺灣新民報社
定價一部金拾錢

政府と政黨が 虚々實々の戰法

政黨が寸退すれば 政府が威嚇的態度

政民大懇親會

あす東京會館に開く

徹底的に質疑

民政 政友、小會派をリード

外交、財政問題に鋭鋒

小會派

秕政を論難攻撃

政友 ウンと創痍を負はせ

議會後の政局を轉換

豫算案に對して 精細周到の檢討

貴族院も追究せん

庶政一新も 成績擧らぬ憾み

町田總裁の演說要旨

無條約に 入つて催かに二旬 列強海軍の勢力

太平洋の波高まらんとす

國民の防空訓練に 內務省が號令

〝防空法案〟今議會に提出

臺北州州會 あす開かる

注目さるる言論戰

新竹州州會

廿八、九の兩日開催

愛すべき哉！

季節の風（十一）

（93）

武田麟太郎

富永謙太郎

新に粧化ドービスの代時
トーレ
貴女のお顔にポツト純情の花が咲く
クリームと白粉の効果を兼ねた近代的な身嗜み整容料
レトーレ化粧品本舗 東京・京都・名古屋・千葉・札幌

天晴れ糸満漁夫 大鮫二頭を生捕り

比島へも教師に井名招聘さる

海の猛者朗話二重奏

【新愛知本社特派員発】世界に誇る糸満漁夫の男気を満天の星に輝く南十字星が讃えて居る南洋の海に活躍する日比合弁となりマニラに設立された「日本水産株式会社」では「マニラ湾の青洋水産株式会社」では「マニラ湾の鮫退治」として鮫退治隊を組織して居るが、この隊は総て比島大学水産科の教師の監督で日本内地から採用した漁夫九名で組織され去る十月十日マニラ湾に向け出帆したが、この隊員から右記條件で二十名採用することになり同社幹部数名が渡満、大鮫退治は採用のため来る二十日頃行はれる筈だが、此の壮挙に先立ち一足先に帰郷した糸満漁夫の一人井名朝一氏（三一）を訪ね、南洋の海に活躍する糸満漁夫の男気を聞いた

◇…井名氏は糸満漁夫の中でも鮫退治の名人として知られ、これまで打振りながら刺舟を進めて接触へ迫り一突きに刺し殺すか、又は舟に引き上げて殺すかするのであるが、氏は素手で鮫の口に手を入れ下顎を掴んで引き出し、これを刺し殺すといふ豪胆な漁法を用ひ、これまでに生捕つた鮫は実に百数十頭に上つてゐる、氏は十年前に一度マニラ湾に招かれ鮫退治をやつたことがあるが、今度は二度目の招聘で、此の際は鮫退治の外に水産学校の教師として漁業の指導にも当つて貰ひたいとの事である

◇…氏は糸満漁夫から医師を採用すべく大鮫退治隊が持つ海の勇者系満天の星に輝く南十字星が讃えて居る南洋の海に活躍する日比合弁となりマニラに設立された「日本水産株式会社」では「マニラ湾の青洋水産株式会社」では「マニラ湾の鮫退治」として鮫退治隊を組織して居るが、この隊は総て比島大学水産科の教師の監督で日本内地から採用した漁夫九名で組織され去る十月十日マニラ湾に向け出帆したが、この隊員から右記條件で二十名採用することになり同社幹部数名が渡満、大鮫退治は採用のため来る二十日頃行はれる筈だが、此の壮挙に先立ち一足先に帰郷した糸満漁夫の一人井名朝一氏（三一）を訪ね、南洋の海に活躍する糸満漁夫の男気を聞いた

◇…井名氏は糸満漁夫の中でも鮫退治の名人として知られ、これまで打振りながら刺舟を進めて接触へ迫り一突きに刺し殺すか、又は舟に引き上げて殺すかするのであるが、氏は素手で鮫の口に手を入れ下顎を掴んで引き出し、これを刺し殺すといふ豪胆な漁法を用ひ、これまでに生捕つた鮫は実に百数十頭に上つてゐる、氏は十年前に一度マニラ湾に招かれ鮫退治をやつたことがあるが、今度は二度目の招聘で、此の際は鮫退治の外に水産学校の教師として漁業の指導にも当つて貰ひたいとの事である

◇…氏は糸満漁夫から医師を採用すべく大鮫退治隊が持つ海の勇者系満天の星に輝く南十字星が讃えて居る南洋の海に活躍する日比合弁となりマニラに設立された「日本水産株式会社」では「マニラ湾の青洋水産株式会社」では「マニラ湾の鮫退治」として鮫退治隊を組織して居るが、この隊は総て比島大学水産科の教師の監督で日本内地から採用した漁夫九名で組織され去る十月十日マニラ湾に向け出帆したが、この隊員から右記條件で二十名採用することになり同社幹部数名が渡満、大鮫退治は採用のため来る二十日頃行はれる筈だが、此の壮挙に先立ち一足先に帰郷した糸満漁夫の一人井名朝一氏（三一）を訪ね、南洋の海に活躍する糸満漁夫の男気を聞いた

元桃園郡の巡査 新竹で鐵道自殺

商賣上の悩みからか

【新竹電話】商賣上の悩みからか五十男の鉄道自殺――十八日午前二時頃より貨物列車六二七號が新竹佰より北埔に通ずる臨時に差かかつた際闇から列車めがけて飛込んだ男あり、四十米も引ずられ即死、二つに切断してしまつた、警察により新竹署田辺司法主任、栖木警部補が現場に急行検視を行ひ取調べた結果男は台中市表町七の三七林木顔料場員（六二）と判明、同人は去る十三日より駅前田中屋旅館に投宿十八日夜十二時頃一寸外出して来るからと宿を出たまま遂に帰らず同日

漂流中の石見丸 僚船に救助さる

曳行されて基隆に入港

【基隆電話】大阪商船東海岸航路石見丸（七千〇噸）は十七日花蓮港沖合に向けて航行中二四日午前一時頃突如機関に故障を生じ航行不能に陥つて漂流救助信号を掲げたので、同船は直ちに現場に急行、石見丸の曳航準備を整へ同日午後二時頃基隆港に入港した、同船は花蓮港より積荷を終へ基隆に向け航行中、十七日午後十一時頃花蓮港外に到着した、港務部よりタグボート第五號が基隆港まで出迎へ、やうやく内港に入らしめた、直ちに修理に着手したが故障の個所は容易に発見出来なかつたので、今後は機関部の徹底的出張修理を行ひ出来次第航行出来るやうにする筈である、尚同船は十八日午前十一時頃基隆港を出港する筈である

理髪組合國防献金

【基隆電話】基隆理髪業組合では過般外に到着した、港務部よりタグボート第五號が基隆港まで出迎へ、やうやく内港に入らしめた、直ちに修理に着手したが故障の個所は容易に発見出来なかつたので、今後は機関部の徹底的出張修理を行ひ出来次第航行出来るやうにする筈である、尚同船は十八日午前十一時頃基隆港を出港する筈である

實科專任の編修官 文教局に增員

理科と實科教科書編纂のため 新年度豫算に計上

文教局では従来理科及び実科教科書の編纂に就ては従来各専門学校内に嘱託の形で編纂させて居たが、之では統一を欠く点があるので、今回新たに専任の編修官一名を置き之に理科及び実科教科書の編纂に当らせる事となり、昭和十二年度豫算に新たに編修官一名増加一名其の他を増員する為め其の入件費と旅費等として約九万円が計上された、現在は各学校用の農業教科書と商業教科書、商業補習学校の農業教科書等が出て居るが、数年来実業教育が必要視されて居る折から大蔵省に於ても之等教科書の編纂を奨励する為め昭和八年を以て府令が改正せられ従来文部省の検定を受けて居たものを各学校の職員が編纂する事となつたが、之等教科書の編纂に就ては文部省の検定を受けねばならぬ事になつて居るので

御殿女中 (164)

(最終)

秋枝光二作
神保朋世画

波しぶき (十)

「おばさん、お願いだから、そんなこと言わないで、ね、ね、ね、」

「いいえ、言いますとも。言わずにいられますか。あなたのような人は、この家の敷居を跨がせるのも汚らわしい。さあ、出ておいでなさい。」

「おばさん、お願いだから

馬場財政再行檢討
民政黨對議會態度
且導政友會其他小會派
目下待機糾彈外交失敗

東京十八日電。民政黨大會。而由町田總裁。指示對議會態度。先在野頗二切外交失敗。避政友會。其他小會派。並追究問。觀政府對財政如何。決定五大發言。而科其更加論難之增稅豫算案。

東京十八日電。民政黨大會。以待議會開。先在野頗二切外交失敗。避政友會。其他小會派。並追究問。觀政府對財政如何。決定五大發言。而科其更加論難之增稅豫算案。

兩條約已廢不出一旬後
列強海軍競爭勢力
太平洋上風浪漸高

東京廿八日電。無條約第二年既迎。中國政情不安。其他國際情勢逼迫。列強國大海洋。尤觀戰々。期待以觀之。而相爭潮。如來國以對遠洋作戰爲目標。擴張後方部隊。即計畫布置防衛強化。其他各島至。相當有力極東艦隊待機。一面對帝國海軍之壓迫。足以相當之艦隊。亦已自六年前。準主力於太平洋。英國海軍。亦以新戰艦中巡洋艦。二隻。根據於太平洋方面。使據代化成之根據地香港。亦於加強。遣艦隊。

東京廿八日電。無條約第二年既迎。中國政情不安。其他國際情勢逼迫。列強國大海洋。尤觀戰々。期待以觀之。而相爭潮。如來國以對遠洋作戰爲目標。擴張後方部隊。即計畫布置防衛強化。其他各島至。相當有力極東艦隊待機。一面對帝國海軍之壓迫。足以相當之艦隊。亦已自六年前。準主力於太平洋。英國海軍。亦以新戰艦中巡洋艦。二隻。根據於太平洋方面。使據代化成之根據地香港。亦於加強。遣艦隊。

▲中國　甲巡一隻。乙巡八隻。驅逐艦二隻。砲艦二隻。砲艦四隻。砲艦十七隻。假砲艦二隻。測量艦六隻。水雷艇八隻。河川砲艦二三隻。運送艦測量艦三隻。河川砲艦二〇隻。飛行艦一隻。

▲法國　乙巡一隻。砲艦六隻。假裝砲艦二隻。潛水艦二隻。

▲英國中國艦隊　甲巡四隻。乙巡二隻。斯魯五隻。潛水母艦一五。潛水母艦一隻。特務艦數隻。

▲印度支那艦隊　巡洋艦三隻。斯魯四隻。特務艦數隻。

▲澳洲海軍　巡洋艦四隻。水上機母艦一隻。驅逐艦一隻。斯魯一隻。

▲新亞洲艦隊　巡洋艦二隻。母艦兼練習艦一隻。特務艦一隻。

內閣改造　必欲論難攻擊　急最後之斷行　生命危殆　其人爲新竹州竹南郡竹南庄中港人現爲臺北市南國自動車之自殺原因其他不明云。

▲加奈陀海軍　驅逐艦四隻　掃海艇三隻。母艦二隻。

▲蘇俄　驅逐艦七隻。潛水艦四十隻。無設艦四隻。警備艦九〇隻。以上特務艦二隻。潛水艦二隻。碎氷船四隻。河川砲艦二六隻。河川特務艦二隻。

政友強硬方針
政黨威信最好回復
必欲徹底論難秕政

東京十八日電。政友會。以今議會。爲政黨回復威信。最有意義之議會。欲將政府秕政。徹底糾明之。強硬方針。大慨決定。著々進備。其具體方策。並對各議案。最後的態度。待於議會。分論議。眞使國民全體。所能納得。公正決定。然此不特政友會。而民政黨。內心對現內閣。亦相當不滿。不有倒閣的意識。其於議會中。凡現內閣秕政。必欲論難攻擊。急最後之斷行。以迴議會。竹州竹南郡竹南庄中港人現爲臺北市南國自動車之自殺原因其他不明云。

東京十八日電。政友會。以今議會。爲政黨回復威信。最有意義之議會。欲將政府秕政。徹底糾明之。強硬方針。大慨決定。著々進備。其具體方策。並對各議案。最後的態度。待於議會。分論議。眞使國民全體。所能納得。公正決定。然此不特政友會。而民政黨。內心對現內閣。亦相當不滿。不有倒閣的意識。其於議會中。凡現內閣秕政。必欲論難攻擊。急最後之斷行。以迴議會。竹州竹南郡竹南庄中港人現爲臺北市南國自動車之自殺原因其他不明云。

南國運轉手
鐵道自殺

基隆郡貢寮庄田寮洋。宜著。去十六日午後五時五十六分。布。本島人。跳入軌道內自殺。至翌十七日午前六時半。始被附近之人發見。應急治。其人爲新竹州竹南郡竹南庄中港人現爲臺北市南國自動車之自殺原因其他不明云。

基隆郡貢寮庄田寮洋。宜著。去十六日午後五時五十六分。布。本島人。跳入軌道內自殺。至翌十七日午前六時半。始被附近之人發見。應急治。其人爲新竹州竹南郡竹南庄中港人現爲臺北市南國自動車之自殺原因其他不明云。

參加三百餘名
遙拜皇居

登七星山

淡水郡。去十五日午後一時。開街庄長會議。就十二年度豫算編成。其他事業計畫等。種々磋商。至于夜十時。終了。昭和十二年度。各街庄曾欲實現庶政一新。均有諸種計畫。其中最要者。爲郡下交通網之整備。即基隆宜蘭間道路完成。無論如何山間僻地。自動車均得交通。又欲舉社會之約半數。獎勵建設集會所。至于衛生方面。經濟水產課長。郡下各部落之約半數。獎勵建設集會所。至于衛生方面。經濟水產課長。

淡水街庄長會議
欲實現庶政一新
妥議豫算及事業計畫

淡水郡。去十五日午後一時。開街庄長會議。就十二年度豫算編成。其他事業計畫等。種々磋商。至于夜十時。終了。昭和十二年度。各街庄曾欲實現庶政一新。均有諸種計畫。其中最要者。爲郡下交通網之整備。即基隆宜蘭間道路完成。無論如何山間僻地。自動車均得交通。又欲舉社會之約半數。獎勵建設集會所。至于衛生方面。經濟水產課長。

厦次服毒
別有隱情

臺南市港町二丁目。謝福昇。年二十三。町工。謝雄于高雄州岡山郡橋子頭金成銀舖。去十五晚歸南。旋即外出不歸。至十六朝二時。竟在外服毒死。以圖自殺。發見後。急將其送入永樂町存養堂醫院救治。服毒動機。現在取調中。

臺南市港町二丁目。謝福昇。年二十三。町工。謝雄于高雄州岡山郡橋子頭金成銀舖。去十五晚歸南。旋即外出不歸。至十六朝二時。竟在外服毒死。以圖自殺。發見後。急將其送入永樂町存養堂醫院救治。服毒動機。現在取調中。

步一新入隊
舉入隊式
基隆重砲廿日

▲臺北步兵第一聯隊。本年度新入隊兵六百五十七名。去十七日午後二時半。於北營庭。舉入隊式。定刻。秦迎軍旗。次訓示。一場。奉迎軍旗。三時半畢式。是日來賓有山內軍高級參謀。清水守備隊副官。豐澤市助役等。

▲基隆重砲兵聯隊。十九隊長閑兵後。點檢。奉公袋。於是二同迎拜皇居。合唱國歌。服部分會長奉訓勅。日出ノ會員五十餘名。及員。

鹿港庶民組合
初回總代會
役員改選

鹿港庶民組合第一回通常總會。去十五日午前十時起。開於街會議室。出席者七百九十七名。於午前七時半。齊集。公園頌忠碑前。來賓有緒方法院長。中牟警務部長。宇野地方課長。王野助役。出澤專賣支局長。岩室郡守。豐原支局長。松谷師範學校長等。約三十名列席。由野村大隊長閑兵後。點檢。奉公袋。於是二同迎拜皇居。合唱國歌。服部分會長奉訓勅。日出ノ會員五十餘名。及員。

店仔口信組
票選理事

新營郡白河庄店仔口信用組合總代會。月十七日上午十時半。開于同事務所。有林郡守大澤庶務課長其他來賓多數列席。總代員三十名。各投與表彰狀後。由服部分會長講評。花繩理事說明會則。二瓶副會長訓示。於是全員合唱會歌。終由服部分會長發聲。三唱。天皇陛下萬歲。緒方法院長發聲。三唱。帝國在鄉軍人會萬歲。至同十一時半散會云。

大溪街業佃會
臨時總會
總代員改選

大溪郡大溪街業佃會。者。乃番爲總代員。任滿改選。去十五日午後一時。開臨時總會於街役場會議室。是日出ノ會員五十餘名。及員。就總代員任滿及改選所關等件陳述一番。然後依各會員意。指名選舉。分爲二部。自作。小作。三部各五名。結局業主爲正宗盛。郭和春。官木。黃進發。李詩總。自作部爲李。官木。黃進發。陳世山。簡邦基。小作主爲黃媽秀。小作主爲黃。湯清枝。黃水。謝德去。黃振發。又特別總代。爲三名。爲趙德森。黃金來。張興盛氏。各承認後。至二時散去。

員林郡主開
低學年研究會

員林郡所主催學年教育研究會。去十六日午前八時。於員林公會堂。開會。出席者。郡內各學校長。及郡下各學校訓導。教諭。教員。等約百名出席。同參觀。員林實小。學校兒童自習並職員朝會。英化作業。朝會。北斗郡簡易。兒童朝會。學級訓練。一般授業及研究授業後。乃入講堂開會。先由草間郡視學。說明。次。研究發表。有市田該校校長。黃及訓導。蔡舊館訓導。吉。員林訓導江社頭訓導等。就。心發表。繼。大賀講師。講評。終由市田該校校長。黃。閉會。

北斗
會期變更

北斗郡參事會第二回通常總會。元旗定本十六日開會。因。日。午前九時。會場照舊北斗公會堂云。

方委會議

北斗郡二林庄方面委員月例會。定來十八日。午後二時起。開於庄會議室。協議々案。爲。島。社會事業大會狀況報告。昭和十二年度社會事業要項設置。皇紀二千六百年紀念社會事業施設協議等。

青團講習

北斗郡聯合青年團。主催。爲。團。各團四名。宛。其成績發達。統制爲目的。於月十七日。起三日間。在溪州小學校。開。子。青年團幹部講習會。講習科目及講師。農村中堅青年之指導。大日本聯合青年團。岡橋竹次郎。氏。青年團指導。青年團運動。郡。馬岡山岡氏。青年訓練。溪州鳴放送。四島良生氏。課外講演。郡守。課長。都職員。講習員。各。年團。並出指導者。一名。正團員。二名。總計五十七名。又講習。員場。修。毛布一枚及防寒用。下衣。往記用具。運動靴及洗。面用具其他。又講習員。全部。寮。合宿於。會場。至二月十七日午。後二時。要。集合於。會場云。

竹山
資源調查

去一月十四日竹山郡役所。有。內閣資源局岡田金治。殖產局。技師加藤晴治。農林部務官小。無如監督當局意見。與組。合幹部同。策動者。賢歸失。敗。監事悉再任。信川評。有林郡守大澤庶務課長其。他來賓多數列席。總代員。任滿改選。去。十時半。開于同事務所。法院長發辭。三唱。帝國在。百十九名中。出席百八名。議事進行中。就農會及新設。三討論。均由。課長答。各項通過原案。開會後。公會堂。票選理事。結果。全部重任。即林天福。張。耳。蘇逐炳。王坤。張跳。吳來。次點者王國。安氏與。王坤氏乃。父子關係。

鄉軍臺中分會
非常召集
並表彰會員

鄉軍臺中分會。去十七日。

五結社尾漁船顚覆
八名中一名溺死

羅東郡五結庄社尾三五番地。劉阿發。年二十二。外七名。去十五日早朝乘。小型帆船。在清水港外海。漁業中。突遇猛烈風雨顚覆。乘組員全部落海。船破壞。船具除阿發而外。各發川船板。泳至海岸。羅東郡接報。由金原課長。指揮理。有久保巡及清水。二巡查。急到現場。召集。北丁園員出動。乘警艇船。查救搜索。劉之屍體。午後。一時許。劉之屍體。始浮。出于蘇澳郡北方澳。嶺腳海。岸。交通人發見。武久。警部補檢視後。交與遺族。領回理葬。聞者傷之。

高雄興業信組總會
監事指摘不正貸付
派別黨爭議場極呈混亂

高雄興業信用組合。去十七日午前十一時起。在該。組合會。主催改爲總代制。即十一年度財產目錄對借。照表。事業報件書。剩。餘金處分案等承認件。十二年度借入金最高限度。二年中對一組合員之貸。附最高限度。取引銀行決定件云。

高雄興業信用組合。去十七日午前十一時起。在該。組合會。主催改爲總代制。而午前中所可決議案如下。即十一年度財產目錄對借。照表。事業報件書。剩。餘金處分案等承認件。十二年度借入金最高限度。二年中對一組合員之貸。附最高限度。取引銀行決定件云。

北斗警吏異動

北斗郡警察課。去十五日發表郡下警官異動如左。命大甲郡勤務。本山基巡查（內勤）命二林分室勤務。

蓬萊圓糯又各續騰
期米三十一圓臺

臺南信用組合第十七回定期總會。以去十七日下午一時半。開於市公會堂。一段高昂模樣。並米市場逢萊米及圓糯米。比上曝後場。各限皆起十數錢。即逐萊當限十圓七十六七錢。中先十圓八十錢錢。岡糯當限十一圓三十二三錢。先限十一圓四十四五錢。

臺南信用組合第十七回定期總會。以去十七日下午一時半。開於市公會堂。途一段高昂模樣。並米市場逢萊米及圓糯米。比上曝後場。各限皆起十數錢。即逐萊當限十圓七十六七錢。中先十圓八十錢錢。岡糯當限十一圓三十二三錢。先限十一圓四十四五錢。

臺南信組
總會騷擾
反對派戰敗

臺南信用組合。定二十三日在桃園座開總會。依十四日役員會決議。本期總會。協議事項。一、昭和十二年度之經營。一、決算。二、利益金處分案。一、存立期間二十年。變更四十年。一、組合員脫退時。定特別積立金一項。不得領取。一、大正十二年。加入。第一次。組合員加入。每名最多一百口。今變爲五十口。一、其他必要事項。

防衛演習

桃園街防衛團員。去十六日下午一時起。在公園廣場。由各部長。指揮演習。三時散會。

人事

▲嘉義市北門町保正周溫。之長男江春。今番選舉。役會。與鹿港許。議員氏女許氏合。婚。

信組總會

桃園信用組合。定二十三日。在桃園座開總會。本期總會。協議事項。一、決算。二、利益金處分案。一、存立期間二十年。變更四十年。一、組合員脫退時。定特別積立金一項。不得領取。一、大正十二年。加入。每名最多一百口。今變爲五十口。一、其他必要事項。

桃園
同情週間

桃園街方面委員助成會。以十七日起。向後七日間。爲同情週間。配布同情袋及宣傳單。揭。宣傳旗。並組宣傳班。於。各處街頭宣傳演說。村落映起。街民同情。然後將所得同情。附之來。或金錢。救濟貧苦鉤民云。

高雄興業信組總會
監事指摘不正貸付
派別黨爭議場極呈混亂

高雄興業信用組合。去十七日午前十一時起。在該。組合會。主催改爲總代制。即十一年度財產目錄對借。照表。事業報件書。剩。餘金處分案等承認件。十二年度借入金最高限度。二年中對一組合員之貸。附最高限度。取引銀行決定件云。

北斗警吏異動

北斗郡警察課。去十五日發表郡下警官異動如左。命大甲郡勤務。本山基巡查（內勤）命二林分室勤務。

蓬萊圓糯又各續騰
期米三十一圓臺

臺南信用組合第十七回定期總會。以去十七日下午一時半。開於市公會堂。途一段高昂模樣。並米市場逢萊米及圓糯米。比上曝後場。各限皆起十數錢。即逐萊當限十圓七十六七錢。中先十圓八十錢錢。岡糯當限十一圓三十二三錢。先限十一圓四十四五錢。

臺南信用組合第十七回定期總會。以去十七日下午一時半。開於市公會堂。途一段高昂模樣。並米市場逢萊米及圓糯米。比上曝後場。各限皆起十數錢。即逐萊當限十圓七十六七錢。中先十圓八十錢錢。岡糯當限十一圓三十二三錢。先限十一圓四十四五錢。

臺南信組
總會騷擾
反對派戰敗

臺南信用組合第十七回定期總會。以去十七日下午一時半。開於市公會堂。一段高昂模樣。並米市場逢萊米及圓糯米。比上曝後場。各限皆起十數錢。即逐萊當限十圓七十六七錢。中先十圓八十錢錢。岡糯當限十一圓三十二三錢。先限十一圓四十四五錢。

斗六
斗信總代

斗六信用購買販賣利用組合。訂來三十日午前十時。假斗六。記念公館。開第四回通常總代會云。

獎用國語

臺南州斗六大和會。訂來二月十三日。會長顧問幹事各分派。訪問會員家庭。觀察國語常用狀況。並加激勵。又去十五日午後七時。假斗六小學校講堂。招集全員並家族。開懇親會。即日盡興而歸。

製糖開始

昭和製糖竹山工場。去十三日開始本年度製糖。聞今年製糖期。約三箇月終了。

鄉軍臺中分會
非常召集
並表彰會員

鄉軍臺中分會。去十七日。

五結社尾漁船顚覆
八名中一名溺死

羅東郡五結庄社尾三五番地。劉阿發。年二十二。外七名。去十五日早朝乘。小型帆船。在清水港外海。漁業中。突遇猛烈風雨顚覆。乘組員全部落海。船破壞。船具除阿發而外。各發川船板。泳至海岸。羅東郡接報。由金原課長。指揮理。有久保巡及清水。二巡查。急到現場。召集。北丁園員出動。乘警艇船。查救搜索。劉之屍體。午後。一時許。劉之屍體。始浮。出于蘇澳郡北方澳。嶺腳海。岸。交通人發見。武久。警部補檢視後。交與遺族。領回理葬。聞者傷之

險惡な雲行きに 政府は重大決意

諮會議を開催して 根本的對策を練る

豫算の縮減論擡頭 物價昂騰に 財界の有力意見

不干涉委員會 最後的局面へ 獨伊とソ聯の對立激化

義勇軍禁止協定 實施に反對 ソ聯、英政府に回答

電力の國營は 國力培養の要件 ◇…賴母木遞相談

社大黨積極的に 院外闘爭を決行 政府彈劾の大演說會を開催

安部黨首起たん 質問陣容を改む

臨時閣議

百十一萬圓も 臺南州は增收 〝臺北州はみじめ〟 稅整と各州の臺所

政府提出の法案 百六十件を突破か 我國議會史上劃期的な記錄

鐵價の暴騰に 軍部、對策を考慮 國防充備計畫の爲

共産軍續々 西安へ移動 中央軍攪亂を企圖

急速な妥協は 殆ど期待薄 中央は依然態度強硬

對日外交につき 意見を交換 汪精衛氏と張群氏

汪精衛氏 南京入り

力英政府代表 活動を開始 南京政府要路と會見

陽虎城に 服從勸告 劉山西代表 西安に向ふ

重要肥料業 第一回總會

御案内
一月二十日より三日間
西陣 美さ线の會
美さ线 御召 美さ线 男着尺
美さ线 縮緬 美さ线 袴地
美さ线 上代紬
春向名古屋帶の陳列
英ネルの新柄が揃ひました
最も新らしき春のショール 荷着
何卒御來駕の程御待ちいたして居ります
福田呉服店

銘酒 福白鹿

小店儀永々御厚情ヲ蒙リ營業致來リタル處今般家事上ノ都合ニテ可仕ニ付豫テ發行ノ商品券物品ト至急引換度候間何卒御來談相成度候也
當市目抜ノ店舗賣却ニ付御希望ノ御方様ハ御來談相成度候
廣島市本町二丁目
田井商行
電話二三八番

高燥・閑雅・煤煙絶對にない健康地
基隆市
日之出土地商會
販賣
高地給水設備あり

記念品

京町二丁目
電話四四四番
井筒商店

昨年中の臺灣內外貿易（二）

膨脹した其內容に見る

總督府財務局の調査

輸入重要品

品名	數量（昭和十一年）	數量（假額）	比較増減
肥料	斤	円	円
大豆	斤	円	円
豆粕	斤	円	円
油類	斤	円	円
機械	個	円	円
鐵及鋼	斤	円	円
鐵道車輛	個	円	円
自動車	個	円	円
自轉車	個	円	円
織物	斤	円	円
綿織物	斤	円	円
毛織物	斤	円	円
人絹織物	斤	円	円
麻織物	斤	円	円
綿糸	斤	円	円
人絹糸	斤	円	円
麻糸	斤	円	円
紙	斤	円	円
洋酒	斤	円	円
麥酒	斤	円	円
煙草	斤	円	円
砂糖	斤	円	円
石炭	斤	円	円
セメント	斤	円	円
木材	斤	円	円
鹽	斤	円	円
魚	斤	円	円
其他		円	円
合計		円	円

肥料　輸入二大原料の一たる硫安は內地硫安の供給増加に依り激減し他の一たる大豆油粕に於ても亦激減し何れも輸入額に於て前年の原料不作と其の歐洲出の増進とに因り